

年 組 名前：

神明の花火 カードに



市川三郷実行委 町制20年で企画

市川三郷町ふるさと夏まつり実行委員会は、7日に開く神明の花火大会の写真をデザインした「花火カード」を作った。今年が町制施行20周年の節目となることに合わせて企画し、大会のPRにつなげる。

花火カードを発行する一般社団法人「日本のはなび振興協会」によると、花火大会の魅力を伝えることで開催地の活性化につなげようと2018年から作り始めた。大会の主催団体から依頼を受けて協会が発行し、これまでに11県の14大会のカードを作製した。

カードの表裏両面には大会で打ち上げられた花火を捉えた写真をデザイン。写真は実行委が6月に開いた「神明の花火フォトコンテスト」で全国から集まった約200枚の中から選んだ。

このほか、大会で打ち上げる花火の数や来場者数、開催場所を掲載している。町内の花火は武田氏時代の「のろし」が始まりとされることなどの情報も載せている。

カードは、大会当日に手ぬぐいやポロシャツなどの大会記念グッズを購入した人に配布する予定。実行委の担当者は「カードを通じてより多くの人に神明の花火の魅力を知ってほしい」と話している。

〈飯野 柊平〉



市川三郷町ふるさと夏まつり実行委員会が作製した神明の花火大会の花火カード

(2025 年 8 月 2 日付 山梨日日新聞 16 面)

問1

市川三郷町ふるさと夏まつり実行委員会が、「花火カード」を作った理由と目的を教えてください。

- 理由:
- 目的:

問2

「花火カード」には写真以外に、なにが掲載されていますか。

.....

問3

「花火カード」は、だれに対して配布する予定ですか。

.....